



コア通信

VOL.27

2015年  
11月発行

年末に向けて一番慌ただしいこの季節。ほっと一息のお茶タイムに、今年最後のコア通信をお楽しみ下さい。

音楽と映像を皆様にお届けする  
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

## 季節にあうおすすめの1曲

### 11月 よろしく哀愁

今年還暦を迎えた郷ひろみが、1974年にリリースした10枚目シングル。ジャニーズ事務所所属歌手として初の第1位を獲得した。これまでの明るいキャラクターとは裏腹に「よろしく」と「哀愁」をミスマッチさせ、大人の恋愛を歌ったこの楽曲は、男性のカラオケ定番曲としても名高い。

### 12月 ラスト・クリスマス

イギリスの音楽グループ、ワムが1984年にリリースしたクリスマスソング。発売から30年が経った現在でもクリスマスの時期になると、チャートの上位にランクインし、日本でも松田聖子、織田裕二、EXILEといった多くの歌手がカバーしている。イントロを聴いただけで、クリスマス気分が味わえる永遠の名曲。



♪私の心に響く一曲♪

## ノーサイド 松任谷由実

1984年12月1日に発売された16枚目のアルバム「NO SIDE」に収録されている曲です。

歴史に残る名勝負といわれた昭和59年の全国高校ラグビー大会決勝の天理高と大分舞鶴高の健闘ぶりが語り継がれ、この楽曲のモデルとなっています。ラグビーワールドカップ2015で盛り上がり、この曲を思いだし聴きたくなった方も多いでしょう。「ノーサイド」を聴き、ラグビーワールドカップの熱狂を思い出しながら、秋を感じてみてはいかがでしょうか。



何をゴールに決めて 何を犠牲にしたの 誰も知らず

歓声よりも長く興奮よりも速く 走ろうとしていた あなたを少しでもわかりたいから

(日本音楽著作権協会 (出) 許諾第 1513031-501 号)

## 《音楽で脳を活性化? わくわく ドキドキ!》

新しい発見や体験をするとドキドキ・ワクワクしますよね。

それらは脳にとって良い刺激となり、脳の機能が高まるという説があります。

とはいえ、常に新体験をし続ける事など、大人になればなるほど現実には難しいですね。

そんなとき、あえて忙しい手を休めて音楽を聴くというのはいかがでしょうか。束の間の非日常的体験をしてみませんか。

大規模災害の起きた土地で毎日復旧に追われる人達が、ボランティアで訪れた音楽家の演奏に感動する話をよく聞きます。また、一日中うとうとしているお年寄りが、好きな曲が流れると生き生きと歌いだすといった光景も実際目にします。音楽療法の分野も最近よく知られるようになってきました。気分が落ち込んだ時、大切な人を亡くした時、音楽が心の支えになった体験をした方も多いでしょう。これらの現象はもちろん音楽だけの力によるものではなく、演奏に至る背景やそのとき周りに居た人、その場全体の雰囲気などもかなり影響していると思います。

しかし、もしも音楽というお手軽な行動で脳が活性化するのであればこれを利用しない手はありません。音楽を聴いて感動する、歌いたい等の欲求が生まれる、それらはすべて、やる気へと繋がります。物事に対して意欲が出てくると、自然にドキドキ・ワクワクしてきますよね!

音楽や香りには形がなく、目にも見えず、あらためて考えてみれば実に不思議な存在です。実体のない存在であるゆえ知識等を介さず、より直接的に脳に作用することもあるかもしれません。好きな音楽は人それぞれ異なるものですが、やる気のでる音楽には何らかの普遍性があるのでしょうか。あるとしたら、一体どんな特徴があるのか、興味深いですね。



## 編集後記

半袖の季節が終わったと思ったら、あっという間にクリスマスや忘年会の話がチラホラ聞こえ出しました。

今年のコア通信は本号が最終発行です。

年々月日が経つのが早く感じられます。

今年も講座、オーディション、サマーコンサート等イベント

目白押しのコアでした。来年も2月11日には新宿でのバレンタインコンサートが決定しています。詳細は来月号で!

では、良いお年を・・・(^o^)/ ♪コア美



急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。

音楽・映像のことなら、迅速対応の



## サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21  
クレストコート保谷 403

TEL : 042-421-7150

FAX : 042-422-0894

HP アドレス : <http://www.so-koa.jp>